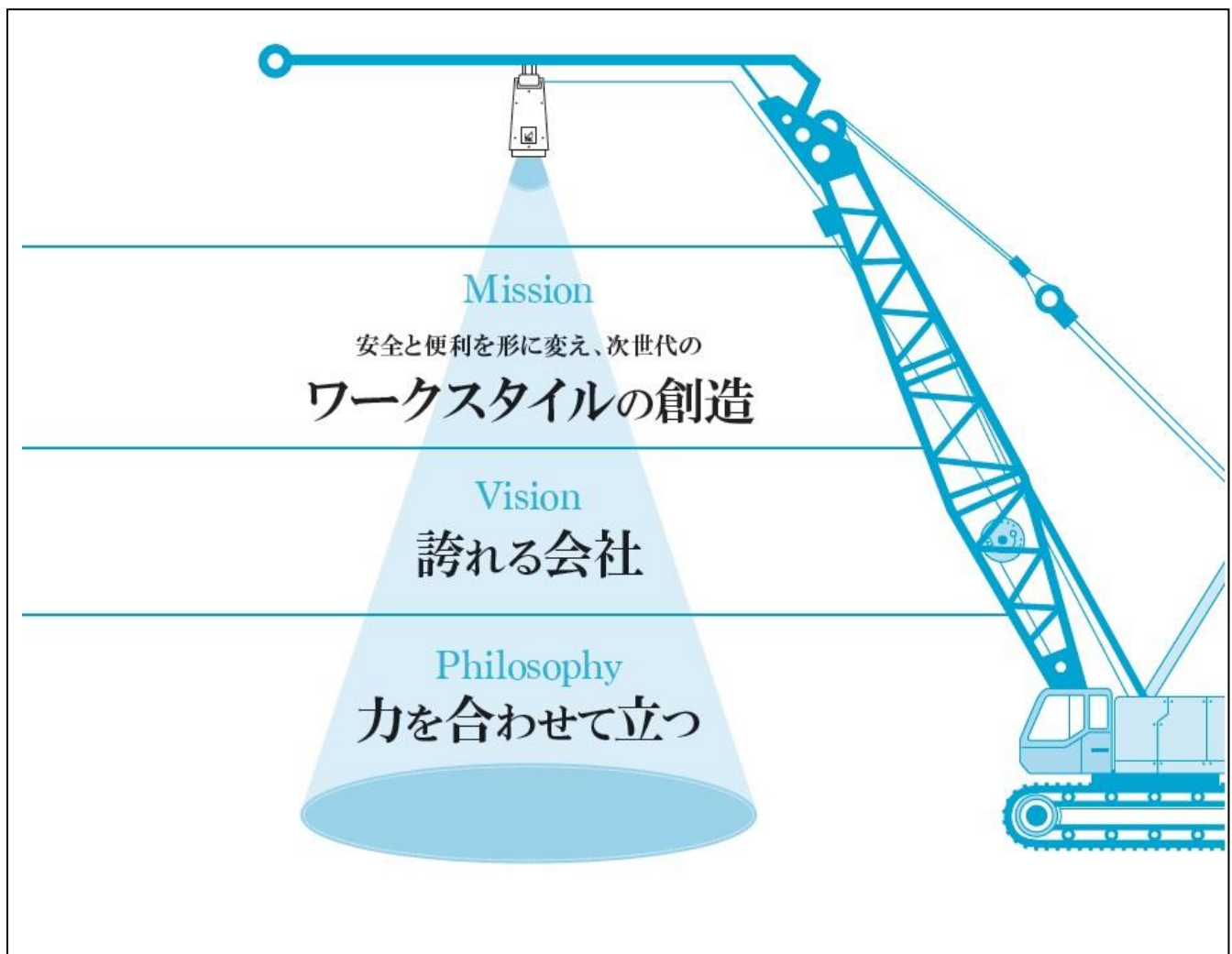


株式会社KDK 環境経営レポート

2022 年度

活動期間：2021 年 12 月～2022 年 11 月

2022 年 12 月 20 日 作成



□環境経営理念

当社は、地球環境の保全は人類共通の重要課題であるとの認識のもと、再使用や再生利用可能な製品の開発などを行い、企業活動のあらゆる面において SDGs の活動を推進し、環境に配慮して行動します。

□環境経営方針

当社の電子及び金属部品加工の事業活動における環境負荷の低減のため、行動指針を次のように定めます。

1. 省資源・省エネルギー化

電気・水道・ガソリン資源及び化学物質の利用を可能な限り削減します。

2. 廃棄物の適正処理と再生利用の推進

廃棄物の分別適正処理を行い、リデュース・リユース・リサイクルに努めます。

3. 環境意識の向上

積極的にグリーン調達を推進し、環境負荷の少ない製品づくりに努めます。

4. 法的規制事項の遵守

環境に関する法律・規制を遵守するとともに、公害防止に努めます。

5. 環境教育による社員の環境意識の高揚

全ての社員に対して環境保全活動に必要な教育をし、全ての社員に周知します。

6. 課題とチャンス

経営に環境を位置付け、その方向性が一致した環境経営推進をめざし、経営におけるチャンスと課題を明確にして環境への取り組みに反映させます。

制定日 2012 年 10 月 26 日

改定日 2022 年 1 月 25 日

代表取締役社長 明 石 学

□登録事業所の概要

1) 事業者名及び代表者名

株式会社KDK 代表取締役 明石 学

2) 所在地

【株式会社 KDK】【協立電子工業株式会社 大阪本社】

〒561-0836 大阪府豊中市庄内宝町 2 丁目 7 番 18 号

電話 06-6333-2561 FAX06-6336-2084

【協立電子工業株式会社 東京営業所】

〒194-0044 東京都町田市成瀬 6 丁目 11 番 21 号

電話 042-721-6840 FAX042-721-5968

【協立電子工業株式会社 福岡営業所】

〒816-0905 福岡県大野城市川久保 2 丁目 18 番 6 号-3

電話 092-558-3306 FAX092-558-3307

【協立電子工業株式会社 東北営業所】

〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東 5 丁目 6 番 1 号

電話 022-766-9141 FAX022-766-9148

【協立電子工業株式会社 名古屋営業所】

〒458-0801 愛知県名古屋市緑区鳴海町字作町 74 番 1

電話 052-693-6617 FAX052-693-6618

3) 事業内容

電子機器の設計・製造

4) 事業規模

売上高

株式会社KDK 約 5.6 億円

協立電子工業株式会社 約 7.8 億円

従業員数 株式会社 KDK (16 名)

協立電子工業株式会社

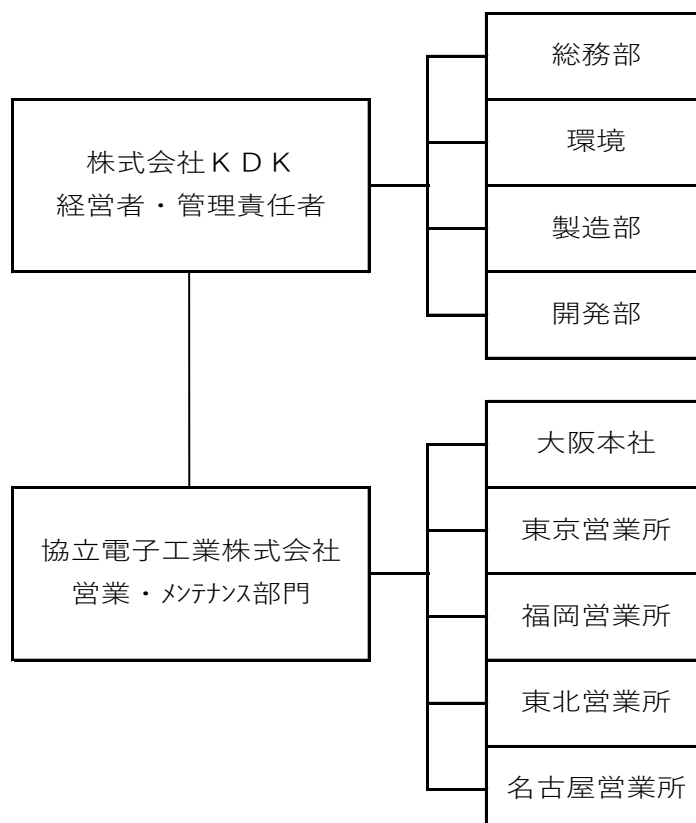
大阪本社 (6 名)

東京営業所 (13 名)

福岡営業所 (2 名)

東北営業所 (2 名)

名古屋営業所 (6 名)



□主な環境負荷の実績（全社）

項 目	単 位	2020 年度	2021 年度	2022 年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂ /年	68,863.20	68,689.63	72,535.51
一般及び産業廃棄物排出量	トン/年	2.97	4.20	2.77
水使用量	m ³ /年	515.00	438.00	342.00

※電力の排出係数は 2020 年度調整後の係数を使用

◆環境経営目標とその実績（株式会社 KDK・協立電子工業大阪本社）

	電気使用量の削減	車両燃費の向上	水使用量の削減	一般廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	化学物質の削減	グリーン購入
基準値	2016 年度 年間使用量 15,319kwh	2015 年度 平均燃費 13.07km/L	2016 年度 年間使用量 277m ³	2015 年度 年間排出量 799kg	2015 年度 総排出量 360kg	2015 年度 年間使用量 740.5g	目標： 事務用品をエコマークの付いた商品や環境に優しい商品にする
2021 年度 目標・実績	削減目標:4.0% (2016 年度より) 目標値: 14,706kwh 実績値: 14,937kwh	削減目標: 2015 年度数値 実績値: 10.50km/L	削減目標: 2016 年度数値 実績値:195m ³	削減目標:4.0% 目標値:767kg 実績値:753.5kg	削減目標:4.0% 目標値:345.6kg 実績値: 1,640kg	削減目標:4.0% 目標値:710.8g 実績値: 698.94g	
2022 年度 目標・実績	削減目標:4.1% (2016 年度より) 目標値: 14,690kwh 実績値: 14,872kwh	削減目標: 2015 年度数値 実績値: 11.74km/L	削減目標: 2016 年度数値 実績値:57m ³	削減目標:4.1% 目標値:766kg 実績値:787kg	削減目標:4.1% 目標値:345.2kg 実績値: 510kg	削減目標:4.1% 目標値:710.1g 実績値: 581.26g	
2023 年度 目標	削減目標:4.2% (2016 年度より) 目標値: 14,675kwh	削減目標: 2015 年度数値	削減目標: 2016 年度数値	削減目標:4.2% 目標値:765kg	削減目標:4.2% 目標値:344.8kg	削減目標:4.2% 目標値:709.3g	

※廃棄物は木くず、廃プラ、金属くず、紙類、その他一般ゴミ

※年度：前年 12 月～当年 11 月

◆環境経営目標とその実績（東京）

	電気使用量の削減	車両燃費の向上	水使用量の削減	一般廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	化学物質の削減	グリーン購入
基準値	2016 年度 年間使用量 18,294kwh	2016 年度 平均燃費 11.5km/L	2016 年度 年間使用量 119m ³	2016 年度 年間排出量 104.2kg	2016 年度 総排出量 290kg	2016 年度 年間使用量 731.82g	目標： 全社共通
2021 年度 目標・実績	削減目標:4.0% (2016 年度より) 目標値: 17,562.24kwh 実績値: 17,117kwh	削減目標: 2016 年度数値 実績値: 17.60km/L	削減目標: 2016 年度数値 実績値:128m ³	削減目標:4.0% (2016 年度より) 目標値:100.03kg 実績値:95.78kg	削減目標:4.0% (2016 年度より) 目標値:278.4kg 実績値:140kg	削減目標:3.0% (2016 年度より) 目標値:709.86g 実績値:644.11g	
2022 年度 目標・実績	削減目標:4.1% (2016 年度より) 目標値: 17,543.9kwh 実績値: 16,211kwh	削減目標: 2016 年度数値 実績値: 19.19km/L	削減目標: 2016 年度数値 実績値:141m ³	削減目標:4.1% (2016 年度より) 目標値:99.92kg 実績値:88.46kg	削減目標:4.1% (2016 年度より) 目標値:278.1kg 実績値:86kg	削減目標:3.1% (2016 年度より) 目標値:709.13g 実績値:548.23g	
2023 年度 目標	削減目標:4.2% (2016 年度より) 目標値: 17,525.6kwh	削減目標: 2016 年度数値	削減目標: 2016 年度数値	削減目標:4.2% (2016 年度より) 目標値:99.82kg	削減目標:4.2% (2016 年度より) 目標値:277.8kg	削減目標:3.2% (2016 年度より) 目標値:708.40g	

◆環境経営目標とその実績（福岡）

	電気使用量の削減	車両燃費の向上	水使用量の削減	一般廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	化学物質の削減	グリーン購入
基準値	2011 年度 年間使用量 3,914kwh	2013 年度 平均燃費 11.835km/L	2011 年度 年間使用量 60m ³	2013 年度 年間排出量 139.6kg	2013 年度 総排出量 210kg	2019 年度 年間使用量 0.45g	目標： 全社共通
2021 年度 目標・実績	削減目標:7.0% 目標値: 3,640kwh 実績値: 4,499kwh	削減目標: 2013 年度数値 実績値: 14.22km/L	削減目標: 2011 年度数値 実績値:32m ³	削減目標:6.0% 目標値:131.22kg 実績値:120kg	削減目標:6.0% 目標値:197.4kg 実績値:60kg	— — 実績値:0.92kg	
2022 年度 目標・実績	削減目標:7.1% 目標値: 3,636kwh 実績値: 3,554kwh	削減目標: 2013 年度数値 実績値: 11.14km/L	削減目標: 2011 年度数値 実績値:55m ³	削減目標:6.1% 目標値:131.08kg 実績値:77kg	削減目標:6.1% 目標値:197.1kg 実績値:179kg	削減目標:6.1% 目標値:0.422g 実績値:0.51g	
2023 年度 目標	削減目標:7.2% 目標値: 3,632kwh	削減目標: 2013 年度数値	削減目標: 2011 年度数値	削減目標:6.2% 目標値:130.94kg	削減目標:6.2% 目標値:196.9kg	削減目標:6.2% 目標値:0.421g	

◆環境経営目標とその実績（東北）

	電気使用量の削減	車両燃費の向上	水使用量の削減	一般廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	化学物質の削減	グリーン購入
基準値	2021 年度 年間使用量 8,753kwh	2016 年度 平均燃費 11.53km/L	2017 年度 年間使用量 21m ³	2017 年度 年間排出量 65kg	2016 年度 総排出量 0kg	2016 年度 年間使用量 39.93g	目標： 全社共通
2021 年度 目標・実績	— — 実績値： 8,753kwh	削減目標: 2016 年度数値 実績値: 12.50km/L	削減目標: 2017 年度数値 実績値:19m ³	削減目標:2.0% 目標値:63.7kg 実績値:62.2kg	削減目標 2016 年度数値 実績値:0kg	削減目標:4.0% 目標値:38.33g 実績値:0g	
2022 年度 目標・実績	削減目標:3.1% 目標値: 8,481.6kwh 実績値： 10,981kwh	削減目標: 2016 年度数値 実績値: 10.93km/L	削減目標: 2017 年度数値 実績値:15m ³	削減目標:2.1% 目標値:63.6kg 実績値:63.48kg	削減目標 2016 年度数値 実績値:0kg	削減目標:4.1% 目標値:38.32g 実績値:0g	
2023 年度 目標	削減目標:3.2% 目標値: 8,472.9kwh	削減目標: 2016 年度数値	削減目標: 2017 年度数値	削減目標:2.2% 目標値:63.5kg	削減目標 2016 年度数値	削減目標:4.2% 目標値:38.25g	

◆環境経営目標とその実績（名古屋営業所）

	電気使用量の削減	車両燃費の向上	水使用量の削減	一般廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	化学物質の削減	グリーン購入
基準値	2019 年度 年間使用量 9,030kwh	2019 年度 平均燃費 16.04km/L	2019 年度 年間使用量 47m ³	2019 年度 年間排出量 639.4kg	2020 年度 総排出量 280kg	2019 年度 年間使用量 0g	目標： 全社共通
2021 年度 目標・実績	削減目標:1.0% 目標値: 8,939kwh 実績値: 8,238kwh	削減目標: 2019 年度数値 実績値: 16.60km/L	削減目標: 2019 年度数値 実績値:64m ³	削減目標:1.0% 目標値:633kg 実績値:635kg	— — 実績値:696kg	削減目標 2019 年度数値 実績値:0g	
2022 年度 目標・実績	削減目標:1.1% (2019 年度より) 目標値: 8,930.6kwh 実績値: 7,818kwh	削減目標: 2019 年度数値 実績値: 17.18km/L	削減目標: 2019 年度数値 実績値:74m ³	削減目標:1.1% 2020 年度数値 目標値:632kg 実績値:758kg	削減目標 2020 年度数値 280kg 実績値:228kg	削減目標 2019 年度数値 実績値:0g	
2023 年度 目標	削減目標:1.2% (2019 年度より) 目標値: 8,921.6kwh	削減目標: 2019 年度数値	削減目標: 2019 年度数値	削減目標:1.2% 2020 年度数値 目標値:631.7kg	削減目標 2020 年度数値 280kg	削減目標 2019 年度数値 目標値:0g	

□2022 年度の主要な環境経営計画内容と実績・評価（本社）

取 組	実 績・評 価	評 価
電気使用量の削減 〔目 標〕 2016 年度の実績に対し 2022 年度は 4.1%削減する 〔目標達成手段〕 ・昼休みの消灯 ・冷房 27±1℃、暖房 23±1℃を目安とする ・使用しない電気機器の電源 OFF ・製造での電気使用量の削減 ・省エネエアコンの導入 ・省エネサーバの導入	7 省エネルギーを推進する 13 環境活動に積極的に取り組む 基 準 値：15,319kwh 目 標 値：14,690kwh 実 績 値：14,872kwh 排出係数：0.351 削 減 率：2.91% 評 価：未達成 人員が増え、目標に届かなかった。 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。 2022 年 12 月に新社屋に移転した為、目標の見直しが必要となる。	×
車両燃費の向上 〔目 標〕 2015 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る 〔目標達成手段〕 ・アイドリングストップ ・急発進、急加速の防止	7 省エネルギーを推進する 13 環境活動に積極的に取り組む 基 準 値：13.07km/L 実 績 値：11.74km/L 評 価：未達成 引き続きアイドリングストップ・急発進の防止などエコドライブを意識しながら、活動を行っていく。	×
水使用量の削減 〔目 標〕 2016 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る 〔目標達成手段〕 ・節水の呼びかけ ・水道配管の定期点検	6 安全な水・トイレを世界に 基 準 値：277m³ 実 績 値：57m³ 削 減 率：79.4% 評 価：達成 洗濯物のまとめ洗いを徹底し、節水活動を行っていく。	○
一般廃棄物の削減 〔目 標〕 2015 年度の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する 〔目標達成手段〕 ・裏紙使用 ・コピー用紙の削減 ・断裁した紙を梱包材として再使用する ・使用しなくなった段ボールや本などを分別回収する	12 資源を循環させる 基 準 値：799kg 目 標 値：766kg 実 績 値：787kg 削 減 率：1.50% 評 価：未達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、ゴミの削減を心掛けていく。	×
産業廃棄物の削減 〔目 標〕 2015 の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する 〔目標達成手段〕 ・分別回収	基 準 値：360kg 目 標 値：345.2kg 実 績 値：510kg 削 減 率：-41.6% 評 価：未達成 引越し準備などで不用品が大量に出たため未達成となった。引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、ゴミの削減を心掛けていく。	×
化学物質の削減 〔目 標〕 2015 年度の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する 〔目標達成手段〕 ・無鉛はんだへの変更	12 資源を循環させる 基 準 値：740.5g 目 標 値：710.1g 実 績 値：581.26g 削 減 率：21.5% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
グリーン購入 〔目 標〕 事務用品が環境対応品であるか確認する 〔目標達成手段〕 エコマーク商品の購入	14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 以前からグリーン購入は行っていたが、今後も徹底してグリーン購入を行っていく。	○

削減率=(基準値－実績値)÷基準値×100

□2022 年度の主要な環境経営計画内容と実績・評価（東京）

取 組	実 績・評 価	評 価
電気使用量の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度は 4.1%削減する [目標達成手段] ・昼休みの消灯 ・冷房 27±1℃、暖房 23±1℃を目安とする ・使用しない電気機器の電源 OFF ・製造での電気使用量の削減 ・省エネエアコンの導入 ・省エネサーバの導入	7 省エネを推進し、エネルギー効率を向上させる 13 省エネを推進し、環境負荷を削減する 基 準 値：18,294kwh 目 標 値：17,543kwh 実 績 値：16,211kwh 排出係数：0.441 削 減 率：11.38% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
車両燃費の向上 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・アイドリングストップ ・急発進、急加速の防止	7 省エネを推進し、エネルギー効率を向上させる 13 省エネを推進し、環境負荷を削減する 基 準 値：11.5km/L 実 績 値：19.19km/L 評 価：達成 引き続きアイドリングストップ・急発進の防止などエコドライブを意識しながら、活動を行っていく。	○
水使用量の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・節水の呼びかけ ・水道配管の定期点検	6 水資源を有効に活用し、水の使用量を削減する 基 準 値：119m³ 実 績 値：141m³ 削 減 率：-18.48% 評 価：未達成 出荷量・人員も増えたためと思われる。引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	×
一般廃棄物の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する [目標達成手段] ・裏紙使用 ・コピー用紙の削減 ・断裁した紙を梱包材として再使用する ・使用しなくなった段ボールや本などを分別回収する	12 資源を有効に活用し、廃棄物を削減する 基 準 値：104.2kg 目 標 値：99.92kg 実 績 値：88.46kg 削 減 率：15.10% 評 価：達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、ゴミの削減を心掛けていく。	○
産業廃棄物の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する [目標達成手段] ・分別回収	基 準 値：290kg 目 標 値：278.1kg 実 績 値：86kg 削 減 率：70.34% 評 価：未達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、ゴミの削減を心掛けていく。	○
化学物質の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度に 3.1%削減する [目標達成手段] ・無鉛はんだへの変更	12 資源を有効に活用し、廃棄物を削減する 基 準 値：731.82g 目 標 値：709.13g 実 績 値：548.23g 削 減 率：25.08% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
グリーン購入 [目 標] 事務用品が環境対応品であるか確認する [目標達成手段] エコマーク商品の購入	14 環境に配慮した商品を購入する 15 環境に配慮した商品を購入する 以前からグリーン購入は行っていたが、今後も徹底してグリーン購入を行っていく。	○

削減率=(基準値－実績値)÷基準値×100

□2022 年度の主要な環境経営計画内容と実績・評価（福岡）

取 組	実 績・評 価	評 価
電気使用量の削減 [目 標] 2011 年度の実績に対し 2022 年度は 7.1%削減する [目標達成手段] ・昼休みの消灯 ・冷房 27±1℃、暖房 23±1℃を目安とする ・使用しない電気機器の電源 OFF ・製造での電気使用量の削減 ・省エネエアコンの導入 ・省エネサーバの導入	7 太陽エネルギーを最大限に活用してカーボンカット 13 環境安全に、環境保全に努める 基 準 値：3,914kwh 目 標 値：3,636kwh 実 績 値：3,554kwh 排出係数：0.479 削 減 率：9.19% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
車両燃費の向上 [目 標] 2013 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・アイドリングストップ ・急発進、急加速の防止	7 太陽エネルギーを最大限に活用してカーボンカット 13 環境安全に、環境保全に努める 基 準 値：11.835km/L 実 績 値：11.14km/L 評 価：未達成 引き続きアイドリングストップ・急発進の防止などエコドライブを意識しながら、活動を行っていく。	×
水使用量の削減 [目 標] 2011 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・節水の呼びかけ ・水道配管の定期点検	6 水資源を大切に、持続可能な社会を実現する 基 準 値：60m³ 実 績 値：55m³ 削 減 率：8.3% 評 価：達成 引き続き、節水活動を行っていく。	○
一般廃棄物の削減 [目 標] 2013 年度の実績に対し 2022 年度に 6.1%削減する [目標達成手段] ・裏紙使用 ・コピー用紙の削減 ・断裁した紙を梱包材として再使用する ・使用しなくなった段ボールや本などを分別回収する	12 つくものまちをつくらあそび 基 準 値：139.6kg 目 標 値：131.08kg 実 績 値：77kg 削 減 率：44.84% 評 価：達成 引き続き分別を徹底し、ゴミの削減・リサイクルを心掛けていく。	○
産業廃棄物の削減 [目 標] 2013 年度の実績に対し 2022 年度は 6.1%削減する [目標達成手段] ・分別回収	基 準 値：210kg 目 標 値：197.1kg 実 績 値：179kg 削 減 率：14.76% 評 価：達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、ゴミの削減を心掛けていく。	○
化学物質の削減 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度に 6.1%削減する [目標達成手段] 無鉛はんだへの変更	12 つくものまちをつくらあそび 基 準 値：0.45g 目 標 値：0.422g 実 績 値：0.51g 削 減 率：-14.28% 評 価：未達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	×
グリーン購入 [目 標] 事務用品が環境対応品であるか確認する [目標達成手段] エコマーク商品の購入	14 環境安全なまちをつくらあそび 15 環境安全なまちをつくらあそび 以前からグリーン購入は行っていたが、今後も徹底してグリーン購入を行っていく。	○

削減率=(基準値－実績値)÷基準値×100

□2022 年度の主要な環境経営計画内容と実績・評価（東北）

取 組	実 績・評 価	評 価
電気使用量の削減 [目 標] 2021 年度の実績に対し 2022 年度は 3.1%削減する [目標達成手段] ・昼休みの消灯 ・冷房 27±1℃、暖房 23±1℃を目安とする ・使用しない電気機器の電源 OFF ・製造での電気使用量の削減 ・省エネエアコンの導入 ・省エネサーバの導入	7 エネルギー・環境に 対してタフに 13 環境安全に 配慮を要する 基 準 値：8,753kwh 目 標 値：8,481.6kwh 実 績 値：10,981kwh 排出係数：0.457 削 減 率：-25.45% 評 価：未達成 新社屋移転に伴い暖房器具の変更、人員の増加 業務量増加の為に大幅に目標値を割った。 再度目標の見直しが必要。	×
車両燃費の向上 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・アイドリングストップ ・急発進、急加速の防止	7 エネルギー・環境に 対してタフに 13 環境安全に 配慮を要する 基 準 値：11.53km/L 実 績 値：10.93km/L 評 価：未達成 引き続きアイドリングストップ・急発進の防止など エコドライブを意識しながら、活動を行っていく。	×
水使用量の削減 [目 標] 2017 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・節水の呼びかけ ・水道配管の定期点検	6 安全な水・トイレ を世界に 基 準 値：21m³ 実 績 値：15m³ 削 減 率：28.57% 評 価：達成 引き続き節水活動を行っていく。	○
一般廃棄物の削減 [目 標] 2017 年度の実績に対し 2022 年度に 2.1%削減する [目標達成手段] ・裏紙使用 ・コピー用紙の削減 ・断裁した紙を梱包材として再使用する ・使用しなくなった段ボールや本などを分別回収する	12 つくも捨て つくり直し 基 準 値：65kg 目 標 値：63.6kg 実 績 値：63.48kg 削 減 率：2.33% 評 価：達成 引き続き分別を徹底し、ゴミの削減・リサイクルを 心掛けていく。	○
産業廃棄物の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・分別回収	基 準 値：0kg 目 標 値：0kg 実 績 値：0kg 削 減 率：100% 評 価：達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていき、 ゴミの削減を心掛けていく。	○
化学物質の削減 [目 標] 2016 年度の実績に対し 2022 年度に 4.1%削減する [目標達成手段] 無鉛はんだへの変更	12 つくも捨て つくり直し 基 準 値：39.93g 目 標 値：38.3g 実 績 値：0g 削 減 率：100% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
グリーン購入 [目 標] 事務用品が環境対応品であるか確認する [目標達成手段] エコマーク商品の購入	14 海の資源を 守ろう 15 陸の資源を 守ろう 以前からグリーン購入は行っていたが、今後も徹底 してグリーン購入を行っていく。	○

削減率=(基準値－実績値)÷基準値×100

□2022 年度の主要な環境経営計画内容と実績・評価（名古屋）

取 組	実 績・評 価	評 価
電気使用量の削減 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度は 1.1%削減する [目標達成手段] ・昼休みの消灯 ・冷房 27±1℃、暖房 23±1℃を目安とする ・使用しない電気機器の電源 OFF ・製造での電気使用量の削減 ・省エネエアコンの導入 ・省エネサーバの導入	7 電力消費を削減し、再生可能エネルギーを積極的に活用する 13 環境負荷低減に努める 基 準 値：9,030kwh 目 標 値：8,930.6kwh 実 績 値：7,818kwh 排出係数：0.377 削 減 率：13.42% 評 価：達成 節電や温度調整に気を付けた結果が出た。 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
車両燃費の向上 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・アイドリングストップ ・急発進、急加速の防止	7 電力消費を削減し、再生可能エネルギーを積極的に活用する 13 環境負荷低減に努める 基 準 値：16.04km/L 実 績 値：17.18km/L 評 価：達成 引き続きアイドリングストップ・急発進の防止など エコドライブを意識しながら、活動を行っていく。	○
水使用量の削減 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・節水の呼びかけ ・水道配管の定期点検	6 水資源を有効に活用し、水循環を推進する 基 準 値：47m³ 実 績 値：74m³ 削 減 率：-57.44% 評 価：未達成 人数と仕事量が増えた事が原因と考える。 来期の目標設定を見直すこと。	×
一般廃棄物の削減 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度に 1.1%削減する [目標達成手段] ・裏紙使用 ・コピー用紙の削減 ・断裁した紙を梱包材として再使用する ・使用しなくなった段ボールや本などを分別回収する	12 資源物を有効に活用し、循環型社会を構築する 基 準 値：639.4kg 目 標 値：632.3kg 実 績 値：758.1kg 削 減 率：-18.56% 評 価：未達成 引き続き分別を徹底し、ゴミの削減・リサイクルを 心掛けていく。	×
産業廃棄物の削減 [目 標] 2020 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] ・分別回収	基 準 値：280kg 目 標 値：280kg 実 績 値：228kg 評 価：達成 引き続き、環境活動に基づいた行動を行っていく、 ゴミの削減を心掛けていく。	○
化学物質の削減 [目 標] 2019 年度の実績に対し 2022 年度は現状維持を図る [目標達成手段] 無鉛はんだへの変更	12 資源物を有効に活用し、循環型社会を構築する 基 準 値：0g 目 標 値：0g 実 績 値：0g 削 減 率：100% 評 価：達成 引き続き環境活動に基づいた行動を行っていく。	○
グリーン購入 [目 標] 事務用品が環境対応品であるか確認する [目標達成手段] エコマーク商品の購入	14 環境に配慮した商品・サービスを調達する 15 環境に配慮した商品・サービスを調達する 以前からグリーン購入は行っていたが、今後も徹底 してグリーン購入を行っていく。	○

削減率=(基準値－実績値)÷基準値×100

□環境教育訓練

環境教育

全社員・年2回（実施日 2022/3/18・2022/8/26）

管理職・年1回（実施日 2021/12/13）

緊急時の対応訓練

全社員に対し年1回（実施日 2022/3/14）

□環境関連法規への違反、訴訟の有無

1）法的義務を受ける主な環境関連法規制

廃棄物処理法：木くず・廃プラ・金属くず

消防法：消火器、火報設備の点検

フロン排出抑制法：業務用エアコンのフロン漏えいの点検・記録

2）遵守評価の結果、違反はありませんでした。また、関係機関からも特に指摘等はありません。訴訟等も同様に1件もありませんでした。（評価日 2022/12/16）

□環境に関するクレーム等処置・報告書

2021年12月～2022年11月の間に環境に関する苦情等は一切ありませんでした。

□代表者による全体評価と見直し

・環境管理責任者による活動報告及び評価

法律等の違反は有りませんでした。

関係機関からも特に指摘等はありませんでした。

・代表者による評価・見直し・指示（2022/12/20）

環境経営方針の適切性・妥当性・有効性ともに変更はありません。

環境経営計画の東北・名古屋は人員が増え、東北の電気と名古屋の水道が現在の目標と実績が離れた数値になっているので来期目標設定を見直すこと。

実施体制については変更有りません。